

# 札幌医科大学附属総合情報センター-AVルーム利用ガイドライン

## 1 利用目的

AV資料を利用した個人学習での利用はもちろん、グループでの学習メディアの視聴、ディスカッションやプレゼンテーションやゼミ発表の練習等、多目的に利用可能な学習支援オープンスペースとする。

## 2 利用対象者

- (1) 学内所属員及び学外利用者は原則自由に利用できます。
- (2) グループ学習エリアを複数人での利用は、「本学学部学生のみ」とします。

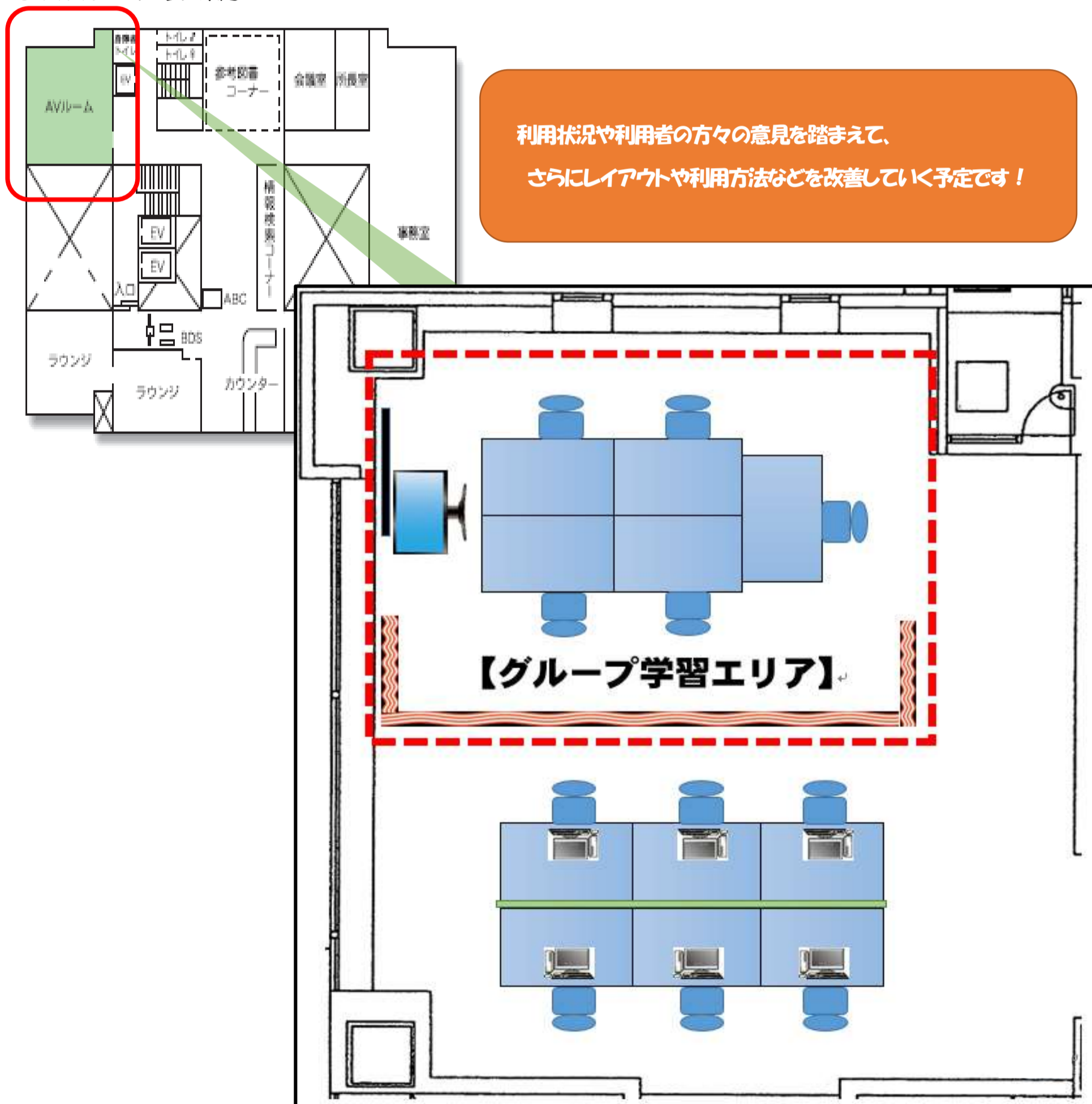
## 3 利用時間

24 時間

## 4 主な設備

デスクトップPC(6台)、スキャナー(4台)、スクリーン(手動式1台)、大型モニター1台

## 5 AVルームエリア案内



## 6 利用方法

### 【個人学習の利用】

利用対象者は、原則、自由に利用することができます。(グループ学習エリアについては予約(利用)時間帯を除く)

### 【グループ学習エリアの利用】

- ・グループ学習(複数)で利用する場合、原則、予約申し込み手続きが必要です。
- ・AVルーム前に1週間の予約状況が確認できるよう「予約日程表」を掲示します。
- ・他に予約が入っていない場合及び個人利用のない場合に限り、カウンターへの申し出をすること、また特別開館(カウンター閉鎖)時間帯については、「予約日程表」に必要事項を記載することにより、使用可能とします。

### 【通常開館時間(平日(月-金)9:00~20:00)の利用】

- ・予約された代表者は、利用前に必ずカウンターにお立ち寄りください。(代表者が立ち寄れない時は代理でも可)
- ・予約していない場合は、カウンターに利用の可否についてお問い合わせください。

### 【特別開館時間(平日20:15~翌日9:00)の利用】

- ・予約された代表者は、AVルーム入口掲示してある「予約日程表」の記載内容を確認の上、利用してください。
  - ・予約を行っていない場合は、「予約日程表」に必要事項を記載の上、利用してください。
- なお、翌日以降の利用については、カウンターへの予約申し込み手続きをしてください。

## 7 グループ学習エリア予約方法

グループ学習(複数)で利用する場合の予約については、次のとおりとなります。

### (1) 予約受付

原則として、24時間好きな時間帯を予約できます。

利用する1週間前~前日迄に予約ください。なお、当日利用をご希望の場合は、他に予約が入っていない場合及び個人利用のない場合に限り、カウンターへの申し出後使用可能とします。

### (2) 予約申込方法

平日(月~金)9:00~19:00

#### ① 附属図書館2階カウンターで申込みする方法

カウンターで申込みする際は、カウンターで置いている「申込書」を提出してください。

【記載項目:代表者氏名、学部・学科名、利用目的、人数、利用時間、電話番号(確実に連絡が取れる)】

#### ② 電話[011-688-9547(直通)で申込みする方法

### (3) 利用時間

利用時間は、2時間単位で、他に利用の予約が無い場合に限り1時間単位で延長することができます。

延長する場合は、終了10分前までに代表者が学生証を持ってカウンターで延長手続きを行うか、AVルーム内設置の内線電話(24240,24250)でご連絡ください。

### (4) キャンセル方法

① キャンセルは、上記(申込方法)と同様に行ってください。

② 予約時間20分経過した時点で、自動キャンセル扱いとします。

### (5) 利用優先順位

申込順が基本ですが、以下の優先順位に基づき変更調整する場合があります。

① 図書館が行うガイダンス、講習会等

② グループでのメディアの視聴、ディスカッションやプレゼンテーションやゼミ発表の練習等のグループ学習。

## 8 機器類の利用について

(1) AVルーム内の機器は原則自由に利用できます。

(2) 機器を移動した場合は、速やかに元の位置に戻してください。

(3) グループ学習でノートPCやプロジェクター等を使う場合は、2階カウンターで通常の貸出手続きをしてください。

## 9 注意事項

(1) 学習以外を目的とする利用は禁止です。

(2) グループ学習エリアに「予約済み」の表示がある場合は、利用はご遠慮ください(但し、予約時間までは利用可)。

(3) AVルーム内は、ディスカッションやメディア視聴ができるスペースとなりますので、静かな環境で学習に専念したい方は、別なフロアの学習エリアを利用してください。

(4) 貴重品は必ず自己責任で管理してください。

(5) 大きな声での私語は慎んでください。

(6) 機器類等の紛失・破損及び、飲物による機器の故障など、取り扱いに不備があった場合は、実費にて弁償をお願いする場合があります。

## 10 禁止行為

(1) 携帯電話による通話

(2) AVルーム内での許可のない掲示・イベント開催

(3) 荷物を放置して長時間席を離れての机占有及び場所取り行為

(4) ペットボトル・水筒等のネジ蓋付き飲料水以外の飲食は禁止。机の上にも出さないでください。

🚩 注意事項、禁止行為などのマナーが守れない場合は、AVルームの利用を中止する場合があります。